



左のQRコードから、切木小ホームページにアクセスできます。

# 切っ子

文責 宮崎 淳子

## 縦割り班交流会

2月1日、縦割り交流会として、2時間を使い、自作の魚釣りでたっぷり交流をして楽しみました。これは、代表委員会が出された意見から実現したものです。代表委員会では、「切木小学校の思い出作りをしよう」の議題で、2つの柱について話し合いました。柱1の「全校みんな仲よくできる活動をしよう」で決まったことが「縦割り班で何かを作って遊ぶ」でした。活動の詳細については運営委員会から提案されました。



紙に魚の絵を描いて切り抜き、クリップを付けました。



協力して釣りざおに付ける糸（ひも）の長さを測りました。



外で見つけてきた木の枝を釣りざおにしました。



みんなで魚釣りを楽しみました。

柱2は「これからもずっと思い出に残るものをみんなで作ろう」でした。子供たちも、何年後かは統合することを思い、この柱になったようです。ここでは、記念樹を植えることに決めました。現在、運営委員会で準備を進めているところです。

## 成長を感じました

2月の児童集会が2月2日に行われました。この日は、新しい委員会のメンバーが、自分たちの委員会の役割や活動内容について話しました。当日、楽しみにしていたのですが、別の仕事が入ったため、委員会児童の発表は終わっており、感想交流からの参加となりました。その感想交流で、私は、大変驚きました。3分の2ほどの児童が挙手をしました。そして、それぞれが自分の言葉でしっかりと発表していました。感想を聞くと、委員会の児童の発表内容や、立派にできていたであろうことがよく分かりました。感想の一部を紹介します。

- 6年生がいなくなるのはさびしいです。
- 次の委員会の活躍に期待しています。
- 教室にいることが多いので、外で遊ぼうと思います。
- 外で遊ぶと心にも体にもいいことがいっぱいあるので外で遊ぼうと思いました。
- 外で遊ぶと体力が付くから、外で遊ぼうと思いました。
- ぼくも仲よし放送委員会に入りたいと思いました。
- 運営委員会がはきはき言っていたのすごいいました。
- 本を読んで雪だるまを完成させたいと思いました。（図書委員会の取組）

## SSTのまとめとして

一昨年から行っているSST（ソーシャルスキルトレーニング）を今年度も教務主任が中心となり1年間計画的に取り組んできました。その仕上げとして、4、5年生は修了検定を、6年生は卒業検定を実施します。次のことができるようになることがねらいです。

- きちんとした場で、はきはきと話すことができる。
- きちんとした場で、挨拶や姿勢に気を付けることができる。

校長室で、面接のような形で行います。観点は下の10項目です。きっと緊張すると思いますが、日頃から気を付けるきっかけになることを願っています。

1	敷居を踏まずに、入退出する。
2	かかとを踏まずに、上靴をきちんと履く。
3	いすの背もたれに寄りかからず、背筋を伸ばして座る。
4	手を膝の上に置いている。
5	気を付けをし、きちんと礼をする。
6	名前を呼ばれたときに、「はいっ」と、大きな声で返事をする。
7	面接官の顔を見て、大きな声で答える。
8	面接官の顔を見て、質問を聞く。
9	面接官の質問に、うなずいたりあいづちをうったりしながら聞く。
10	自分の考えを大きな声で伝えている。



質問項目については、主に次のようなことを尋ねます。

### ◇6年生用

- ① 小学校6年間の一番の思い出は何ですか。
- ② 自分のよいところは、どんなところだと思いますか。
- ③ 中学校で頑張りたいことは何ですか。
- ④ 中学校で頑張りたいと思う教科を教えてください。
- ⑤ 中学校で部活動には入りますか、何部に入ろうと思いますか。
- ⑥ 夢や目標はありますか。夢や目標に向けて、頑張りたいことは何ですか。

## ご迷惑をお掛けしています

右の写真は、切木小学校北側の石段です。子供たちが登下校で使用していましたが、長年利用してきたことで、雨の日や湿気があるときなどに滑りやすくなり、危険です。そこで、現在通行止めとしています。用務員さんがワイヤーブラシでこすったり、サンダーでけずったりしたのですがあまり効果はなく、現在、市の方に対応をお願いしているところです。しばらくご迷惑をお掛けすることと思います。



＜学校教育目標＞  
自ら気付き 考え 実行する

秋に真っ赤になって私たちの目を楽しませてくれたコキアは、冬になり、かわいいほうきとなってベンチを飾っています。